



飯野川中の不審者対応教室

2月24日(金)、飯野川中学校で不審者対応教室が行われ、全校生徒と教職員が河北警察署員などから護身術を学びました。職員室では、不審者が侵入した際の「さす又」の使用について研修を行いました。

不審者から子どもたちを守る 特集

子どもたちを守る 市民が主体の安心・安全なまちづくり

最近、学校などに不審者が侵入する事件や、登下校時の路上などで子どもに声をかけ、いたずらや誘拐する事件が全国で発生しています。

昨年、広島市と栃木県で下校途中に起きた小学生殺人事件は、痛ましい事件として記憶に新しいところです。石巻市内においても、不審者・変質者の出没が目立ち、平成15年度は35件、16年度28件、今年度2月末現在です。49件が報告されています。

不審者から子どもたちを守るために、市では平成16年6月に不審者対策ネットワーク会議を立ち上げ、関係機関との連携を図っています。

また、市内の保育所、幼稚園、小・中学校では、不審者の侵入を想定した訓練を行うなど、万が一の事態に備えた体制づくりに努めています。

年々増加する不審者から、子どもたちを守るため、不審者対策ネットワーク会議の取り組みと、情報マップによる出没状況をお知らせします。

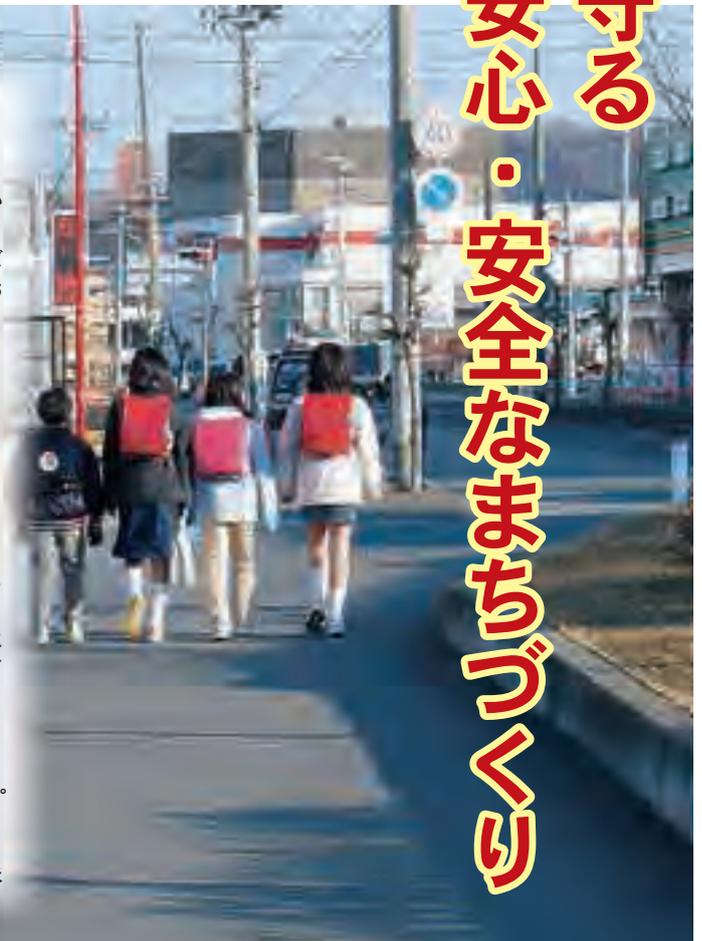
市民の皆様へ 登下校時の子どもの安全確保についてお願い

近年、不審者などの出没情報が急増しており、子どもの安全が脅かされる状況が続いています。

子どもの安全を確保するためには、地域ぐるみで取り組まなければなりません。事件の未然防止と、子どもの安全確保のために皆様のお力をお貸しいただきますようお願い申し上げます。

- 1 見守り活動の具体的内容
 - (1) 玄関に立っての声かけ運動
 - (2) 子どもの目配りに重点を置いた、花壇の水やり、庭の手入れ、玄関先の掃除など
 - (3) 登下校に合わせた通学路の散歩
 - (4) 通学路の要所に立つ
 - (5) 巡回活動をする
 - (6) 複数でチームを組み、目立つ服装で子どもと一緒に登下校
- 2 不審者を見かけたら、すぐに110番通報するとともに、学校にも通報してください。
- 3 子どもが被害に遭いかけたときは、声をかけて、子どもの安全に努めてください。また、不審者の特徴や車のナンバー・車種などを控えてください。
- 4 活動中の留意事項
 - (1) 健康に十分留意し、無理をしないでください。
 - (2) 危険ですので、不審者の追跡や取り押さえはしないでください。
 - (3) 他人の人権や財産を侵害するような行為はしないでください。
 - (4) 普段から目の届きにくい個所を点検してください。

石巻市長 土井 喜美夫





平成18年 不審者出没情報マップ (2月末現在)
 石巻地区45件、牡鹿地区2件、河南地区1件、桃生地区1件
 印は出没地点を表しています。

不審者対策ネットワーク会議

不審者対策ネットワーク会議は、平成16年6月に警察署、教育機関、PTA、行政区、タクシー協会、郵便局など18団体で設立されました。

本会議では、不審者の危害を根絶する安全・安心な環境をつくるために、次の項目について関係機関・団体が連携を強化し、それぞれ対策に取り組んでいます。

- ① 情報周知体制の確立
- ② 不審行為を抑止する環境づくり
- ③ 自己防衛力の育成

主な具体策としては

第一に、不審者出没状況の周知を図るために、不審者マップの施設(市庁舎など)への掲示、ホームページへの掲載、町内会への配布を行っています。

第二に、「子ども110番の家」への対応マニュアルの作成、配布および情報提供により「子ども110番の家」の効果を高められるよう取り組んでいます。

第三に、不審行為を抑止する環境をつくるために、タクシー協会や石巻郵便局など市内循環車両による防犯告知および監視、地域巡回パトロール車用デモテープ作成などを実施しています。

残念なことに、この努力にもかかわらず不審行為が多発していることから、昨年の冬季休業前に学校と地域に不審対策を呼びかけたところ、地域の方々の多くの賛同を得て、学校と地域連携による自主パト

ロール、防犯教室などの活動の輪が広がっています。

本年1月には、老人クラブ連合会、ボランティア連絡協議会、民生委員・児童委員協議会、地区生コンクリート協同組合の4団体が本会議の趣旨に賛同し加入されたことは、今後の「市民が主体の安心・安全なまちづくり」の呼び水として期待されています。

■ 生涯学習課(内線390)

インタビュー

地域に貢献と還元

今野正弘さん

石巻地区
生コンクリート協同組合



現在、コンクリートミキサー車64台、作業用トラック8台、営業車8台の合わせて80台が市内を運行しています。組合では、普段の業務において皆さんの生活道路を往来する中、何かとご迷惑を掛けているのではないかと思います、地域に貢献と還元を考え、多発している不審者に目を光らせようと対策に協力することにしました。運転者には独自のマニュアルでネットワークを構築して、子どもたちを守るために取り組んでいます。